●　日本及びその周辺での主な地震活動

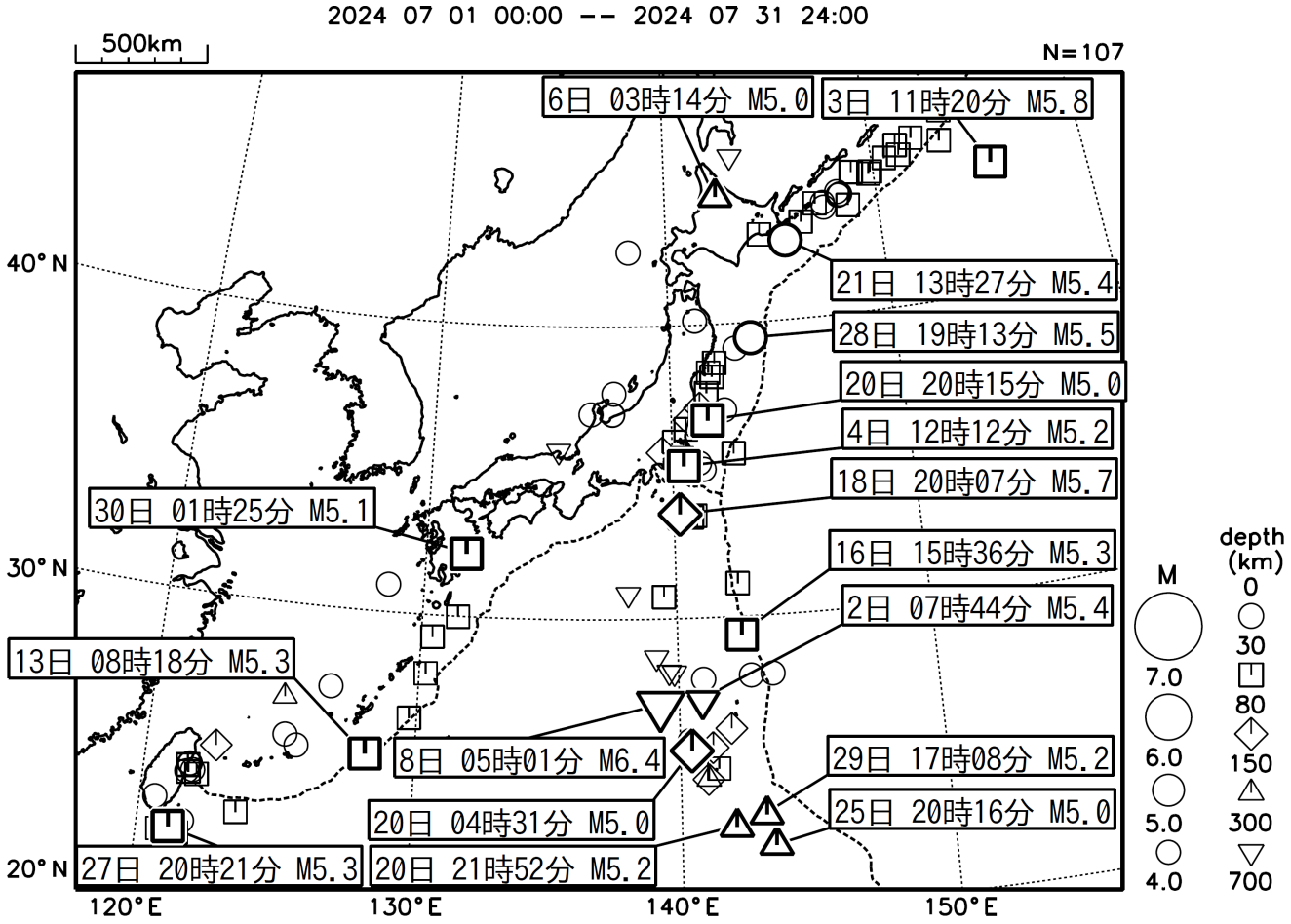

図１　令和６年７月に日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の震央分布図

（図中に日時分、マグニチュードを付した地震は M5.0 以上の地震、または M4.0 以上で最大震度５弱以上を観測した地震である。）

令和６年（2024 年）７月に日本国内で震度４以上を観測した地震は４回（６月は４回）、日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の回数は 107 回（６月は 95 回）であった（図１）。

７月中に発生した主な地震を表１、震度１以上を観測した地震の震央を図２、M4.0 以上の地震の震央を図３、震度４以上を観測した地震の震度分布図を図４に示す。７月中に震度５弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった（６月は震度５弱以上を観測した地震は１回、津波を観測した地震はなかった）。

表１ 令和６年７月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注１）（注２）（注３）

No.	震源時 月	日	時	分	震央地名	M	Mw（注４）	M H S T（注５）	最大震度・被害状況等（注６）	掲載ページ
1	7	4	12	12	千葉県東方沖	5.2	5.1	・・S・	４：千葉県　一宮町一宮　睦沢町下之郷＊ など１県８地点	４、16
2	7	8	5	1	小笠原諸島西方沖	6.4	6.2	M・・・	３：東京都　小笠原村母島	26
3	7	18	20	7	八丈島東方沖	5.7	5.6	・・・・	３：東京都　三宅村神着　三宅村坪田	17
4	7	19	14	27	岩手県内陸北部	4.0	－	・・S・	４：岩手県　二戸市浄法寺町＊	４、８
	7	28	0	58	岩手県内陸北部	4.2	－	・・S・	４：岩手県　二戸市浄法寺町＊	
5	7	20	20	15	茨城県沖	5.0	4.7	・・・・	３：茨城県　笠間市石井＊	18
6	7	21	13	27	釧路沖	5.4	5.3	・・・・	３：北海道　釧路町別保＊　浜中町茶内＊ 根室市厚床＊	6
7	7	22	10	7	茨城県北部（注７）	4.8	4.7	・・・・	３：福島県　白河市新白河＊　白河市東＊ など４県51地点	19
8	7	30	1	25	日向灘	5.1	5.2	・・S・	４：宮崎県　西都市上の宮＊ 西都市聖陵町＊ など１県５地点	４、23
9	7	31	1	47	東京都多摩東部（注８）	4.7	4.7	・・・・	３：千葉県　南房総市富浦町青木＊ 南房総市岩糸＊ など１都２県10地点	20
10					「令和６年能登半島地震」の地震活動			・・・・	「令和６年能登半島地震」の地震活動 ７月中に震度１以上を観測した地震が20回 （震度３：１回、震度２：３回、震度１：16回）	11～15

（注１）主な地震とは、図１の領域内で発生した①M6.0 以上、②震度４以上、③内陸 M4.5 以上かつ震度３、④海域 M5.0 以上かつ震度３、⑤その他注目した地震を指す。
（注２）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。
（注３）空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。
（注４）Mw欄の「―」はMwが求められていないことを示す。
（注５）MHSTの各項目について、M:M6.0 以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度４以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。
（注６）最大震度の観測点名にある＊印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。
（注７）情報発表で用いた震央地名は「茨城県沖」である。
（注８）情報発表で用いた震央地名は「東京都２３区」である。

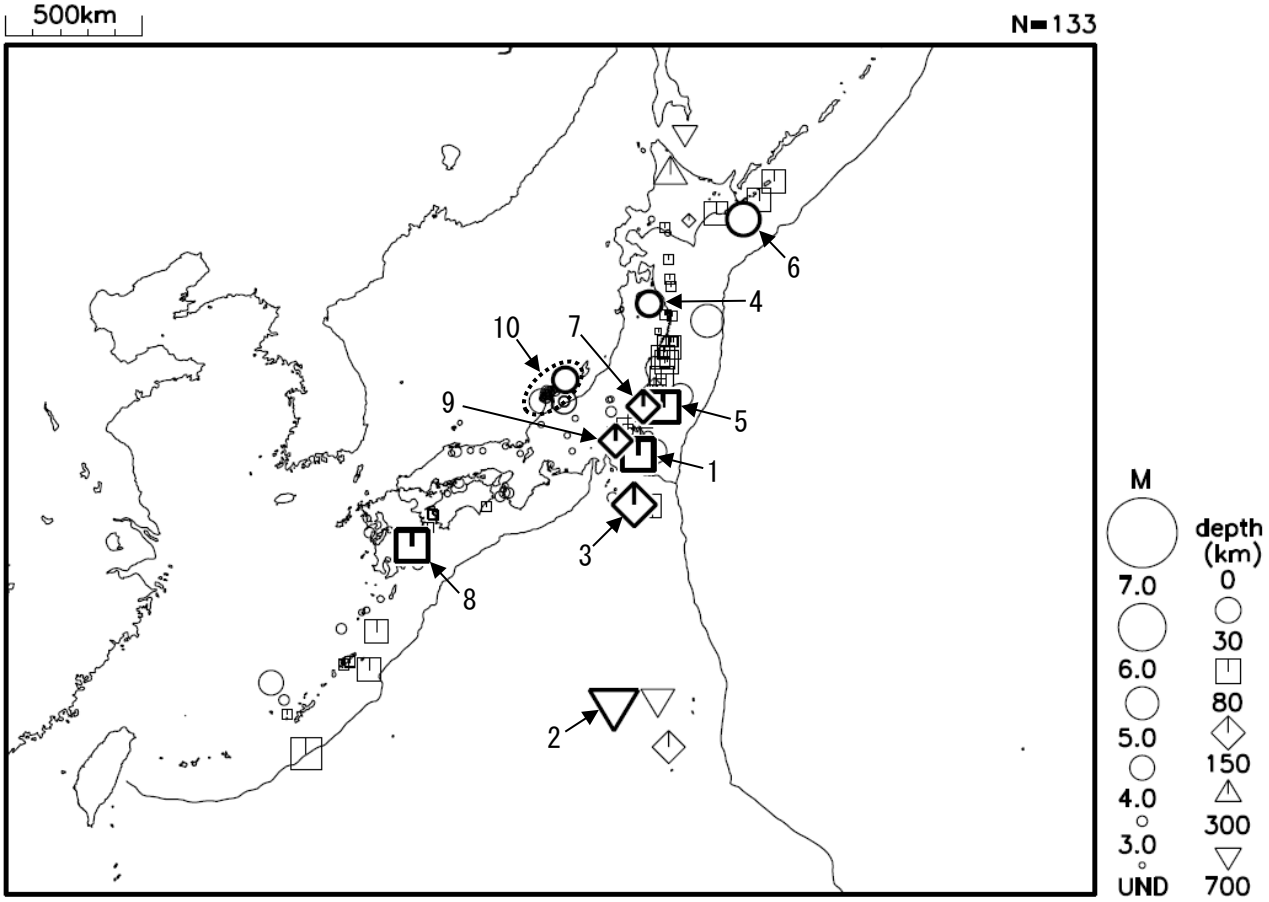

図２　令和６年７月に震度１以上を観測した地震（図中の番号は、表の番号に対応）

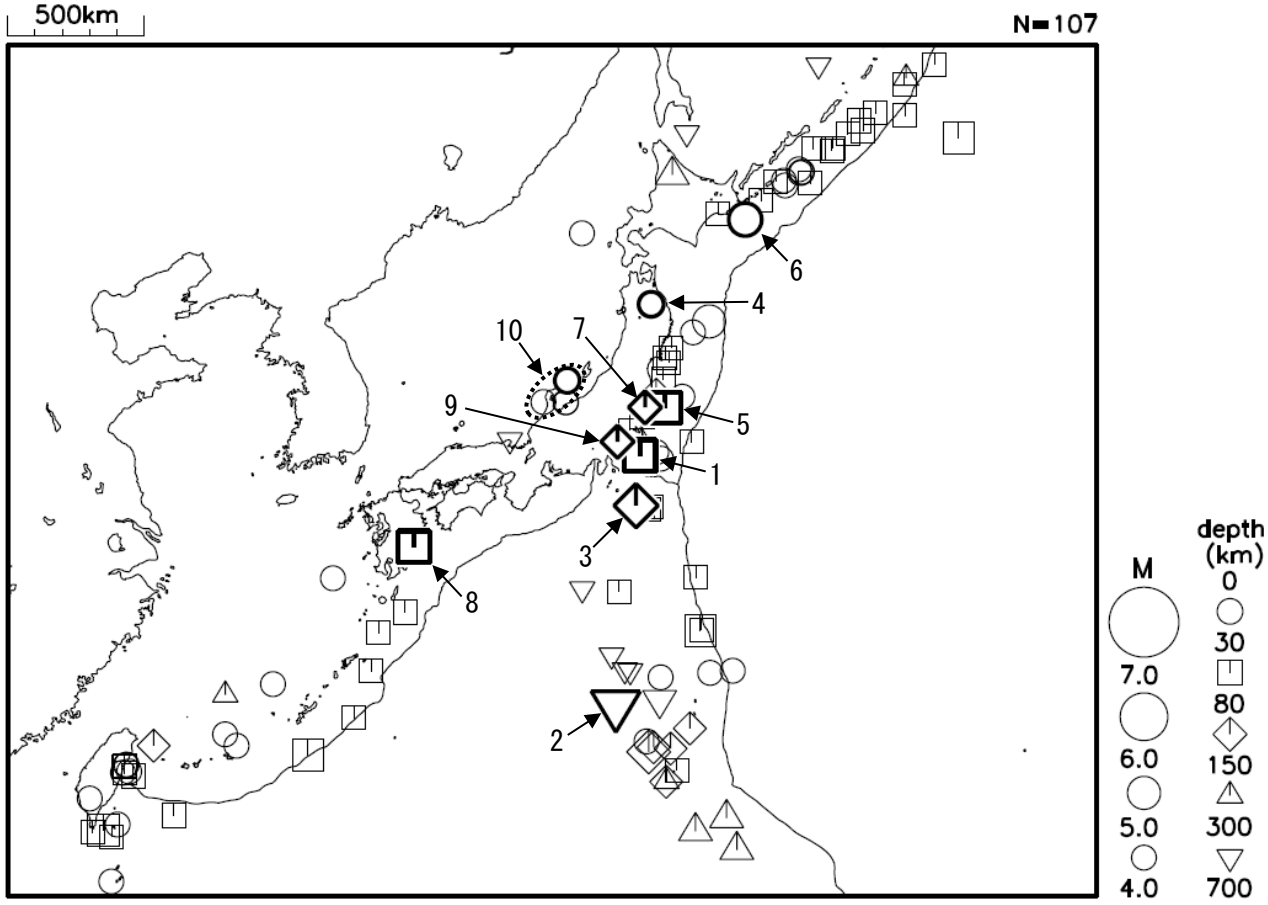

図３　令和６年７月に発生した M4.0 以上の地震（図中の番号は、表の番号に対応）